



長野県立こども病院 外来医師担当表

平成21年2月1日現在

外来名	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
整形外科	藤岡文夫 (AM)	(手術日)	松原光宏 藤岡文夫 (PMは装具) 加藤博之 ※1 (非)		藤岡文夫 松原光宏
小児外科	好沢 克 (AM) 百瀬芳隆 (PM)	高見澤 滋		好沢 克 (AM) 町田水穂 (PM)	町田水穂 (AM)
眼 科			非常勤		非常勤
総合診療部					
総合診療	石井栄三郎	関口幸男 石井QOL (PM)	川合 博 (AM)	竹内浩一	石井栄三郎 (AM)
内分泌・神経他	関口幸男	竹内浩一		伯耆原祥 (AM) (非)	山崎和子 (PM) (非)
血液・腫瘍・免疫	川合 博 (AM) 吉川健太郎 (PM)	小林法元	石井栄三郎	西村貴文	吉川健太郎 (AM)
循環器科	原田順和 坂本貴彦 (AM)	安河内 聰 瀧間浄宏	坂本貴彦 (AM)	安河内 聰 梶村いちげ	瀧間浄宏 梶村いちげ
脳神経外科	重田裕明 宮入洋祐 (PM)	重田裕明		重田裕明 宮入洋祐 (PM)	
泌尿器科	西澤秀治 (AM)		西澤秀治 (AM) 皮膚・排泄ケア外来 (PM)		西澤秀治 (AM)
小児外科					高見澤 滋 胃腸管理外来 (PM) 皮膚・排泄ケア外来 (PM)
総合診療部 新生児フォローアップ	三ツ橋偉子	佐野葉子	中村友彦	中村友彦 (AM) 三ツ橋偉子 (PM)	佐野葉子
形成外科	野口昌彦 近藤昭二	近藤昭二 (PM)	野口昌彦 近藤昭二 (レザ-)	野口昌彦 (レザ-PM) 近藤昭二 (PM)	野口昌彦 (PM) 近藤昭二 (PM)
麻酔・集中治療科	大畑 淳 (AM)				
皮膚科			芦田敦子 (非) AM		
神経科	平林伸一	平林伸一 平野 悟	笛木 昇 平林伸一 (PM)	平野 悟 (PM)	平林伸一 平野 悟
精神科 (こころの診療科)				原田 謙 (非) PM※2	
遺伝科	川目 裕		川目 裕	川目 裕	川目 裕 (AM)
耳鼻いんこう科		工 穰 (非) (PM2:00~5:00)			
循環器科 (胎児心臓外来)				瀧間浄宏 (PM)	安河内 聰 (AM)
産科	菊池昭彦 (PM) 高木紀美代 (PM)	菊池昭彦 高木紀美代	菊池昭彦 高木紀美代	菊池昭彦 (PM) 高木紀美代 (PM)	菊池昭彦 高木紀美代
リハビリ テーション科	笛木 昇 原田由紀子 (非)	笛木 昇 (PM) (摂食嚥下外来)	河野千夏 (非) 平林伸一 (AM)	笛木 昇 平野 悟 (AM) 原田由紀子 (非) (AM)	酒井典子 (非) (AM装具)

※1 整形外科の加藤医師は隔月第3水曜日のみです。 (非) …非常勤医師

※2 精神科(こころの診療科)外来の初診を受けるには、予め総合診療外来または神経科外来の受診が必要となります。

★診察時間：午前9時～午後4時 休診日：土・日曜日、祝祭日、年末年始
★受診には、原則として予約が必要です。また、初診時には保険医療機関からの紹介状が必要です。
予約受付時間：8時30分～17時15分 月曜日～金曜日(土・日曜日、祝祭日、年末年始を除く)

予約専用電話0263-73-5300

詳しい受診案内はこども病院ホームページにも掲載しています。
<http://www.pref.nagano.jp/xeisei/kodomo/>

長野県立
こども病院だより



長野県立こども病院理念

—こどもは社会に潤いを、未来に希望を与える宝物です—
長野県立こども病院は、周産期・小児の専門医療を、
全人的な総合医療として提供し、未来あるこどもたちの
健やかな育成を目指します。

Contents

- ご挨拶..... 1
- 患者満足度調査結果..... 2
- 放射線外来検査について..... 3
- 小児の病気 男児の陰茎のトラブル..... 4
- ボランティアの窓から
ケアクラウン..... 5
- 信州若手医師カンファレス..... 5
- 外来医師担当表..... 6

ご挨拶

院長 宮坂 勝之
未曾有の金融危機、経済危機の中で幕開けた平成21年ですが、暗いニュースばかりではありません。年末から毎日のように報道されてきた、こどもを含む多くの市民犠牲者の増大が危惧された中東の戦争の拡大はひとまず回避されています。米国ではオバマ新大統領が誕生し、他力本願ではなく、自ら責任を自覚して行動する新しい時代の幕開けを宣言しており、経済再生には希望も見えます。特に医療情報の電子化を経済振興策の柱の一つとした財源投入策には期待がかかります。こうした時であるからこそ医療を負担と考えずに積極投資する姿勢は、日頃から職員と共有する「医療立国論」と軌を一にするものであり、この考えが県政にも届いて欲しいものです。

そして当こども病院ですが、この3年来続けてきた経営改善の成果があらわれてきており、こちらも明るいニュースです。様々な場面で業務改善がすすみ、省エネ意識も、経費の無駄を節減する意識も高まってきており、大幅な業収支の改善を成し遂げている職員一同の努力は誇れるものです。しかし何よりも嬉しいのは、入院、外来ともに患者数が増加していることです。県民の財産である当院の医療資源の有効活用を意味し、経営改善の成果にも増して有意義なことです。

当院が何時でも誰でも受け入れる開かれた病院であることが周知されてきたのだと思います。病院内でも、総合診療体勢の下、全病院を一つの病棟と考え、診療科の枠を越えて流動的に病床運用をするという意識が拡がりつつあります。長期入院の患者さんに、在宅医療への移行の道を開き、お子さんが本来属するご家

族の元で安心して療養できる体制作りにも手がつけられることになりました。2月中には第二病棟の一部を使い、複数の診療科、看護部、医療技術部、そして患者支援室、と病院全体が一致協力して在宅医療移行支援病棟(TCU)としての機能を開始します。この試みは欧米では既に長い歴史と実績がありますが、当院がわが国では他のこども病院に先駆けて最初の試みになります。入院中の患者さんに、在宅で実施可能なレベルの医療を提供することには、医療側にも患者側にも、責任の面で大きな意識改革が求められます。一方在宅患者さんの一時入院(レスパイト)に際しては、一時的とはいえご家族に入院医療に伴う不自由が伴うことになり、こちらはご家族と一緒に乗り越えなければならない新しい挑戦です。限られた医療資源を、病院全体で有効活用しようという気運の高まった当院であるからこそ可能になった取り組みであり、小児医療の将来のためにも、是非成功させたいと思っています。

この3年間で、救急医療、総合診療、在宅医療支援と、地域の小児医療を地域の中で総合的に支援する体制は整いつつあります。当院の試みは全国的に知られてきており、研修医の間の関心も高まっています。しかし、3年がかりで準備をすすめてきたチーム医療のインフラの基盤ともいえる医療情報の電子化(電子カルテ化)に関して、未だ行政の十分な支援が得られていないことには、もどかしさを感じています。来年4月に予定される地方独立行政法人化に際して、こども病院の特性に配慮した電子カルテ化がすすめられるように、一層の努力を続ける所存です。電子カルテ化に加え、これまでに得られた経営基盤の改善と新たな医療体制により、信州に安定した小児医療、周産期医療体制を築くことで、安心して子育てができる長野県作りに貢献したいと思っています。



平成20年度 患者満足度調査 結果報告

当院を受診または入院中の患者さんやそのご家族の皆様にも少しでも快適な療養環境を過ごしていただき、心身の健康を取り戻していただけるよう院内の様々な状況（人との関わり、環境等）を調査し、問題点があればその原因を追究し、改善策を考案しそれを実践していくために患者満足度調査を年1回実施しています。平成20年度は昨年と同じ内容の調査をおこない、その比較をもとに分析をおこないました。

【調査実施期間及び配布回収数】

入院：10月15日（水）から21日（水）までの7日間
 配布数：190部 回収数：113部 回収率：59.5%
 外来：10月28日（火）、29日（水）の2日間
 配布数：290部 回収数：282部 回収率：97.2%

【結果および考察】

今回の調査では、入院・外来とも全般を通して見るとほぼ昨年度と同様な傾向が示されています。しかし、駐車場など昨年度に引き続き問題として現れてきているものやホームページなど新規に問題となったもの、逆に食事など満足率が上昇したのもありそれらを裏づける内容の自由意見がありました。主な調査結果について報告します。

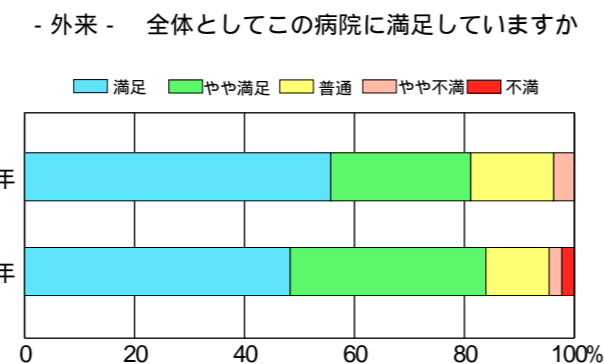
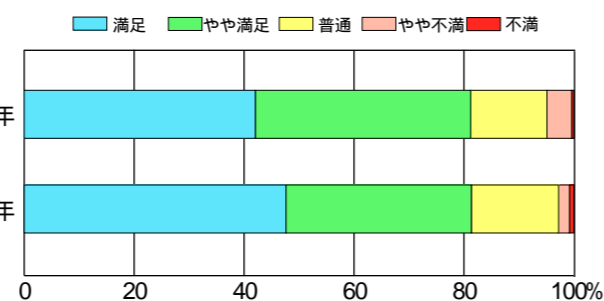
施設・設備面では、例年問題となる駐車場問題で満足率の低下が示され、「一杯で止められない」、「数を増やして欲しい」などの改善を求める等の意見がありました。満車時には事務職員により車の誘導などを行っていますが、外来患者さんが多い日にはどうしても不足がちとなります。

平成19年5月に移転改装となった売店と食堂では、移転当時若干の不満率の改善がありましたが、今回、それぞれについて満足率の低下が見られ、「おにぎりやお弁当がない」、「営業時間が短い」、「レストラン一杯で利用できない」などの意見として、特に入院患者さんのご家族の方の食事についての不便さが現れてきており、更なる改善策を考えていく必要があります。

入退院でのホームページの不満率が上昇しています。これは入院時の病棟などの情報をホームページで得ているため、その情報不足に対する不満となって現われているようです。

満足率が向上したのものとして、食事のメニューが昨年比12%、味・盛り付けでは17.5%と上昇し、自由意見でも「病院食が大好きで家では食べないピーマンとか嫌いなものでもここのご飯で出てきたら美味しいと喜んで食べます」や「作り方を教えて欲しい」などがありました。また、病棟保育では、今回84.8%（前回83.3%）と非常に高い満足率を示し、「病気を持つ子ども達の保育士ということをきちんと認識してとても心強い」、「保育士の数を増やして欲しい」などご意見がありました。

最後に自由意見の中から、「意見箱の意見に対して病院の苦勞もとても見えてきます。人それぞれの気持ちもあり、皆が満足するのは難しいけれど少しずつお願いします。職



ボランティアの窓から

一笑顔広げ

ケアクラウンのこと

信州ケアクラウン協会事務局長
伊東栄子

信州ケアクラウン協会が発足したのは2003年です。クラウン（道化師）活動は協会代表の塚原成幸氏（山の道化師パックマン）が道化師講座を公民館活動の一環として、一回目を1997年開講以後、数度開かれ松本市、塩尻市の受講生有志が市民サークルを作り塚原氏の指導で活動を始めました。お出かけ公演のパフォーマンスと共に、クラウンが人と人をつなぐコミュニケーション手段としてとても有効でありケアとしての活動を広げてきました。

こども病院へは2004年から月に1回を基本として訪問をさせていただいています。ケア（Care）とは関わること+クラウン（Clown）= Care Clowns ケアクラウンの造語です。入院しているこどもさんたちを継続的に訪問し、笑いやユーモアを通じた空間の演出をする道化師のことです。ある日の一コマを紹介いたします。『訪問日楽しみだね』、『誰が行ける？ OK！ OK！ 何をを用意しよう』、『パペット？ バルーン？ 他には何で遊ぼうか』、消毒をきちんとし賑やかに廊下を行進し、さあ病室回り開始です。“アレっなあに？”

こどもたちが振り向いています。プレイルームにこどもたちが集まってきました。こわそうに覗き泣き顔の子もいます。みんなみんな一緒に遊びましょ。泣いた子も見たことあるよ！って言った子も皿回し挑戦。お母さんも挑戦、アレっうまくいかないけど頑張っちゃえ。みんな笑顔で嬉しいなあ。各病室も回ります。こどもたちと一緒に母さんも看護師さんも遊びます。「また来てね〜。そんな嬉しい言葉と楽しく遊ぶ笑顔が嬉しくて活動が続きます。

日本ではまだまだ認知度が低い活動ですが、笑いが活力を生み出すこと、病室という狭い空間でもこどもたちがこどもらしく過ごせる、誰でもがあるはずのこども時間の提供がしたい。その笑顔が病室中に広がればとの思いを込めています。この活動が広がりちょっと賑やかで可笑しいクラウンがもっと増えていくように人材育成を目指しています。どこかで見かけたらどうぞ声をかけてください。



第1回信州若手医師カンファレンス



1月30日（金）、31日の2日間にわたり、こども病院を会場として、相澤病院、信州大学病院、当院の3病院が主催し、第1回信州若手医師カンファレンスが開催されました。2日間で延104人の参加があり、3病院以外にも県内7病院からの参加があり、感染症コンサルタントの青木眞先生の講義が両日行われ、参加者の方々は熱の入った聴講と質問をしていました。今後、長野県の若手研修医の勉強の機会と交流の場としてこの会を開催していく予定です。

ご寄付ありがとうございます

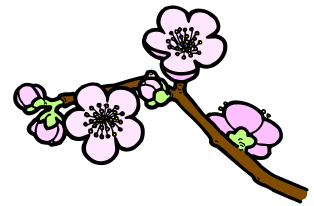
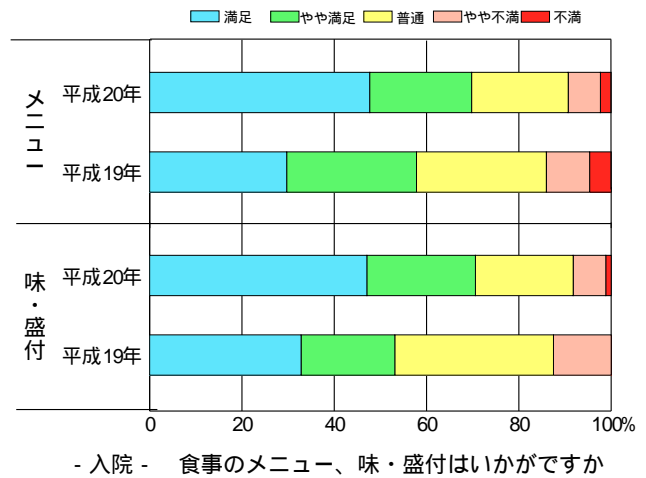
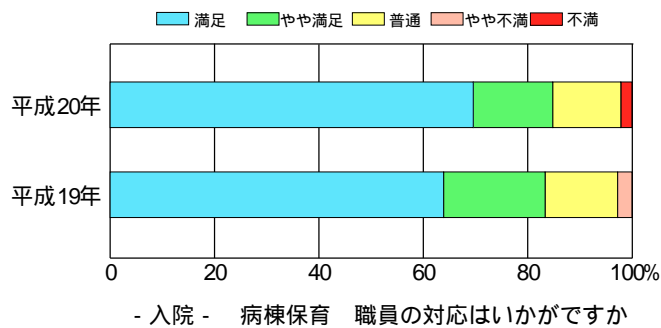
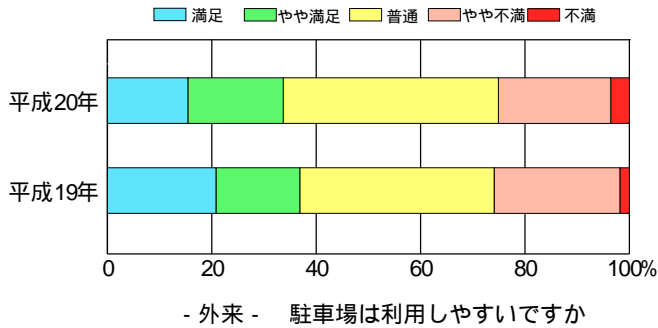
病院・患者さまへ多くの方々からいただきました。感謝をこめてご芳名を掲載させていただきます。

山崎 里奈子 様
 (社)長野県薬種商協会 様
 吉井小百合 様
 松本ソントクラブ 様
 西山 丈二 様
 熊谷 愛子 様

長野県チャリティーベンチプレス実行委員会 様
 太田 達也 様
 海沼 茂 様
 豊科サンタ 様
 HAPPY HATのWA!! プロジェクト推進委員会 様
 JA あづみ豊科支所 様
 (2008年4月より)

員もそれぞれの免許を取得し、今の職に就いていらっしゃるのでしょうかから、免許で満足せずに学力的にも技術的にも向上してください」というご意見を通して、私たちこども病院職員が日々研鑽を怠らず、思いやりをもって患者さんやそのご家族の皆様と接することができるよう一歩一歩努力をしております。アンケート調査に対し、ご協力をいただきました皆様に感謝いたします。

サービス向上委員長（サービス担当副院長）
副院長兼看護部長 金子啓子



地域医療機関からの外来放射線検査を受けています

放射線科では、昨年5月からX線CT（コンピュータ断層撮影）とMRI（磁気共鳴画像診断装置）の地域医療機関から協力を得て検査外来の取り組みを始め、小さなお子さんに限らず幅広い年齢層の検査を受けています。

検査は、依頼する医療機関が電話予約で受診日を決めます。患者さんは予約当日に紹介状・保険証等を持参していただき、初診の際は「患者・地域支援室」で受付をした後、放射線科医師から検査についての説明を受けて検査に臨みます。検査終了後、患者さんに当日のフィルムをお渡しします。検査結果（読影報告書）は1週間以内に紹介医療機関に郵送します。検査予約枠としてX線CT検査は火曜日・金曜日の9時から10時。MRI検査は毎週金曜日の午前8時30分から9時30分を設けています。

【検査実績】

平成20年5月9日から平成21年1月30日まで
実施件数 23件

内訳 MRI 13件（単純13件）

CT 10件（単純9件、単純+造影1件）

撮影部位

MRI	頭部	2件	CT	頭部	1件
	脊椎	5件		胸部	2件
	腹部	1件		腹部	1件
	骨盤腔	1件		脊椎	5件
	下肢	4件		上肢	1件
男女別	男性	12人	女性	11人	
年齢	5歳～15歳			9人	
	16歳～30歳			2人	
	31歳～60歳			6人	
	61歳～			6人	



写真：ビデオを見ながらCT検査

【小児の病気】 一男児の陰茎のトラブル

泌尿器科部長 西澤秀治

男の子の陰茎（ペニス）の病気について心配される保護者はたくさんいます。しかし、積極的な治療が必要な場合は少なく、年齢とともに改善していく状態がほとんどです。相談の多い事柄について解説します。

包茎、包皮の癒着

男の赤ちゃんの陰茎のほとんどは包茎です。これは先端の開口（包皮輪）が狭く、先端部の皮膚（包皮）の内側と亀頭の皮膚とはまだ完全に分離せずに癒着している状態です。年齢とともに包皮の先端が広がり、包皮の内側と亀頭の皮膚が成熟し、癒着が自然にはがれてゆきます。包皮が翻転できない包茎の割合は3ヶ月男児では9割、3歳で3-4割、中学生で1割といわれています。陰茎が成長したり勃起したりすることで包皮が引っ張られ、包皮の先端が広がり癒着はさらにはがれます。特に思春期以降はほとんどの男児で包皮がむけるようになります。

治療の適応となる包茎症例はまれです。包皮先端が極端に狭く尿が出にくい、尿路感染の予防が必要、亀頭包皮を繰り返す、尿の飛ぶ方向が悪く汚して困る、などの限られた場合に手術を行います。

陰茎の知覚は敏感ですので無理に包皮をむいたり、癒着をはがしたりするとしばらくの間かなり痛み、排尿できなくなることすらあります。幼児期に陰茎に痛い操作を行うと心理的に悪影響を及ぼしますので、安易な処置は避けたほうが良いでしょう。包皮の癒着を無理にはがしても、容易に再接着してしまいます。先端が狭い包皮を無理にむいて、元に戻らなくなった状態を嵌頓包茎と呼びます。早期の整復処置が必要になります。

恥垢（ちこう）

幼児で陰茎の先端近くの皮膚の内部に白い塊がみられることがあります。脂肪腫などと混同されますが、これは恥垢といって皮膚の表皮がはがれて集まったものです。恥垢は清潔で包皮と亀頭の癒着を徐々にはがしてゆく役割があるので、無理に取り除く必要はありません。

包皮、亀頭包皮

陰茎先端の包皮が発赤し痛みを伴う包皮はよく遭遇する病態です。軽い包皮は細菌感染ではなく尿による接触性皮膚炎です。アズレン軟膏や弱いステロイド軟膏で軽快します。年齢とともに頻度は減少します。包皮が発赤腫脹し排膿を伴うものは、包皮

と亀頭の間細菌感染が生じた亀頭包皮炎です。抗生剤の内服治療で短期間に治癒します。包皮を繰り返した結果、包皮先端が狭く包茎になった場合には手術が必要です。

以下は頻度の低い病態です。

埋没陰茎

包茎に加えて形態異常により外側の包皮が短く、陰茎全体が周囲皮膚に埋まった形となります。恥骨上の皮下脂肪も過剰で陰茎が埋没しています。陰茎の皮下組織の形成異常も原因と考えられています。程度の強いものには状況に応じた外科治療が必要です。包皮が通常より短いことが多く、特別な形成手術を要します。

マイクロペニス（矮小陰茎）

正常な形態でありながら、長さが年齢の平均値より一定割合以上短いもの（-2SD以下）をマイクロペニスと定義しています。内分泌の異常による男性ホルモン作用の低下が原因と考えられています。また全身的な症候群の一症状として見られることもあります。治療には男性ホルモン（テストステロン）の投与を行います。

治療を要するマイクロペニスはまれです。一見小さく見える陰茎も、引っ張って計測すると正常範囲のことがほとんどです。

尿道下裂

尿道口が正常位置の亀頭先端ではなく、より膀胱に近い位置に後退して開口する異常です。亀頭が露出しており、様々な程度の陰茎の屈曲を伴っています。高度なものは立位で排尿できずまっすぐ勃起しません。通常は新生児期にみつきり専門医に紹介されます。乳幼児期に修正手術を行います。

傍外尿道口嚢腫

亀頭の尿道口のすぐ脇にできる小さな袋状の腫瘍です。多くは無症状で、包皮をむいたときに偶然見つかります。大きいものや感染して痛みなどの症状があるものに切開や摘除を行います。

